



食とくらしを共にはぐくむ情報誌 //

COOP LETTER



2024
4
April



こだわりたまごでおしゃれなワンプレートご飯！

鶏卵いろいろパック&桃色こめたまご

Contents

コープのこだわり商品紹介

鶏卵いろいろパック&桃色こめたまご... p2-3

行政懇談会

安心して暮らせるまちづくりを
行政と一緒に... p4-5

第18回女性いきいき大賞

受賞団体発表!... p6-7

インフォメーション

みんなのひろば... p8-11

鶏卵いろいろパック&

桃色こめたまごレシピ... p12

■コープやまぐち公式SNS

最新情報をお届けします♪



元気なたまごをお届け！

鶏卵いろいろパック & 桃色こめたまご

コープやまぐちが自信をもっておすすめする商品をご紹介します「コープのこだわり商品」。
今回は、こだわりの方法で生産されている、いつも新鮮で安心安全な卵「鶏卵いろいろパック」と「桃色こめたまご」をご紹介します。



卵殻に賞味期限が印字してあるからひと目でわかる!

大きいもの・小さいもの「いろいろ」あります。

広島たまご
桃色こめたまご

店舗 取り扱いあり 宅配 取り扱いあり

マルイ食品
鶏卵いろいろパック

宅配 取り扱いあり

鶏卵いろいろパックの こだわりポイント

point 1 大きいもの・小さいもの「いろいろ」あります♪

「鶏卵いろいろパック」は、卵を無駄なくお届けしようという発想で生まれた、サイズが小ささまざまなパックです。その分価格も抑えることができました。生産しているマルイ農協グループは、鶏専門農協「マルイ農業協同組合」を母体とし、自分たちでヒナや飼料を作り、生産から処理加工、そして出荷輸送販売まで、養鶏に関するすべての事業を自社で責任をもって消費者に届けられています。

point 2 品質を安定させるための
こだわり

マルイ農協グループでは、独自の飼料原料のサイロ(家畜の飼料などを収蔵する倉庫)や配合飼料工場を持っています。すべての生産者が肥育マニユアルに従って同一の飼料を使用しており、外部からの飼料は一切使われません。このため、飼料内容が明確で、鶏の体調に応じた独自の配合飼料が供給できる体制なので品質が安定します。

グループ一丸となって お届けします!

マルイグループは、ヒナ・飼料・生産販売の一貫体制ですので、グループ一丸となって組合員の皆様に安心・安全な「産直たまご」を欠かすことなく、お届けできるようにがんばっています。これからも私たちが生産した「産直たまご」をよろしく願います!

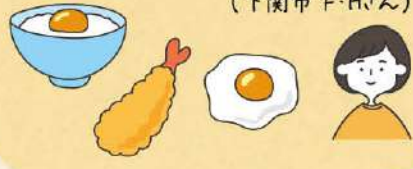


▲生産者の上迫さん

寄せられた組合員さんの声

小さいものは孫の卵かけご飯に、中ぐらいのものはフライの衣に、大きいものは目玉焼きに使い分けができるのが好きです!

(下関市 F・Hさん)



桃色こめたまごの

こだわりのポイント

point 1 赤玉と白玉のいいとこどりで殻がほんのり桃色♪

桃色こめたまごの故郷は、広島県のほぼ中央に位置する世羅町。JAグループの一貫サポートの中、飼料から飼育・卵の商品化まで、安全で安心な卵が組合員さんに届くようにこだわって生産しています。飼料は、分別生産流通管理を行ったポストハーベストフリーともろこしと大豆粕。そこに国産の飼料米を加えることで食料自給率向上SDGsにも取り組んでいます。

point 2 GPセンター(※)でも衛生管理を徹底!

産まれてきた卵は、見た目や大きさも様々。世羅ファームで生産された卵は、GPセンターに運ばれ、組合員の皆さんに新鮮で安心して食べることができるものをお届けするために、隅々まで丁寧に検品しています。そのうち、物流センターで仕分けされ、この店の店舗での販売やトラックでお届けされるまで一括管理されています。

※GPセンター…生産農場で生まれた卵を洗浄殺菌し、重量ごとにサイズ格付けし、包装する施設。



日本の水田を守る、こだわりの「国産飼料米」

桃色こめたまごは、飼育方法や餌にこだわり、生協の組合員さんのために生産したこだわりの卵です。餌にお米を10%添加することは日本の農業、環境を守りたいという思いで約10年前から取り組んでいます。「桃色こめたまご」を食べることは日本の水田を守ることもつながりますので、こうしたことも感じていただきながら美味しく卵を食べていただきたいです。



▲広島たまご株式会社松本義治さん

寄せられた組合員さんの声



黄身の味がしっかりしていてたまごかけごはんで食べるのがお気に入りです。殻に賞味期限が印字されているので、うっかり過ぎてしまうこともないです♪ (山口市 G-Iさん)



桃色こめたまごはいつも朝ごはんの目玉焼きに活用しています。黄身の味が濃く、美味しいので朝から幸せです♡ (周南市 N-Nさん)



たまごのちょこっと豆知識



たまごは生物…「鮮度」がポイント!

たまごは生きています。そのため、他の生鮮食品同様に「鮮度」を保つことが、美味しく食べるポイントとなりますが、その鮮度も、保管の温度により大きく変化します。10℃前後で保管したものと、30℃前後に置かれたものとは、鮮度の落ち方が6~7倍違うといわれています。購入したらできる限り早く冷蔵庫に入れ、できる限り早く使い切ることをおすすめします。ちなみに、たまごを割ったと

き、卵黄が硬く盛り上がり、その周りの濃厚卵白が流れずにしっかりしているものが新鮮なたまごです♪

鮮度の落ち方が6~7倍違う!

推奨

10℃
前後



30℃
前後



次回は、「鹿野あじわい豚」のおすすめポイントや「豚肉のアレンジレシピ」を大募集! いただきたい声は「コープのこだわり商品」ページでご紹介させていただきます。



11ページの「おたより用紙」から応募してください。



様々なテーマで「協同」をめざして

これまで懇談会を通じて、安心して暮らし続けられる地域づくりへの思いを共有する中で、生協の活動や事業に対する理解にもつながっています。今回の懇談会では、それぞれの市でテーマを設けて話し合いが行われ、参加した組合員さんから報告をいただきました。
(掲載は開催順。氏名は開催当日のものです。)

柳井

テーマ 誰にも優しい街づくり、居場所づくりについて

柳井市が認証する優れた地元食材や観光資源などの「柳井ブランド」を今後生協でも広めていきたいという旨や、高齢者支援の一環としての大人の居場所づくりについて、行政とともに取り組んでいきたいということを伝え話し合いました。また、新しく完成するみどりが丘図書館の開館後は、具体的な活用方法を一緒に考えていきたいと思えます。



▲井原健太郎 柳井市長(前列中央)と。(1/24)

光

テーマ 誰にも優しい街づくり、居場所づくりについて

光市からは、周防の森ロッジなど現在の行政施設を利用したイベント開催についてのご提案をいただき、意見交換を行いました。また今後も市の行事イベントに参加し盛り上げてほしいというお言葉もいただきました。組合員と一緒に地域の方々に参加してもらえるような場づくりを共に進め、そのための働きかけを今後も行っていきたいと思えます。



▲市川照 光市長(前列左から2番目)と。(1/25)

長門

テーマ 暮らし豊かなまちづくりを一緒に!

今年度は、コープやまぐち60周年、長門センター35周年を迎え、地域で展開する事業活動や組合員活動などを改めて知っていただけるよう、取り組み事例など交えながらお伝えしました。市長をはじめ各担当課の方々との意見交換では、行政の取り組みをお聞きするとともに、多岐にわたる生協の活動に対して質疑応答などが活発に行われました。多様化する地域の課題解決に向け、今後の協議につなげていきたいと思えます。



▲江原達也 長門市長(写真左から4番目)と。(2/13)

美祿

テーマ 健康について

「みね健幸プロジェクト事業」についてお話しいただき、オール女性スタッフによる痛くない乳がん検診など先進的な検診についても教えていただきました。生協からは、60周年企画で取り組んだ秋吉台ウォーキングやキッチンカーによる離乳食の紹介などを紹介させていただきました。次年度も行政と一緒に、がん検診受診率を上げる活動、食育を通じた健康づくり、秋吉台ウォーキングに取り組んでいきたいと思えます。



▲篠田洋司 美祿市長(前列左から4番目)と。(1/19)

山口

テーマ 環境

山口市が県内で唯一「脱炭素先行地域」に選定されていることを受け、その計画である「ゼロカーボン中心市街地」について伊藤市長からお話を伺いました。組合員が、関心を持ち実践している環境活動を報告し、また、市から紹介いただいた50種類の環境学習講座を今後の組合員活動での学びに活用することで山口市の「持続可能なまちづくり」に取り組んでいきたいと思えます。



▲伊藤和貴 山口市長(前列左から4番目)と。(1/24)

防府

テーマ 環境

防府市では、リサイクルの習慣を子どもから家庭にひろげる工夫として、給食の牛乳パックを子ども自身が洗った後に、トイレトペーパーにリサイクルする「ほうふっ子エコスクール」という池田市長が発案した取り組みを知ることができ、家庭ごみのリサイクルを広めるための参考になりました。また、段ボールコンポストの出前講座の紹介もいただき、組合員活動として行政とともに取り組む具体的なお話をすることができました。



▲池田豊 防府市長(前列左から4番目)と。(1/25)

宇部

テーマ 健康

市長の他、健康増進課・こども政策課・こども支援課の方にもご参加いただき、全ての市民のウェルビーイングをめざすための意見交換をすることができました。市長から、日本ユネスコ協会連盟との包括的連携協定の締結、旧井筒屋跡の子育て拠点計画をお話しいただき、生協への期待を実感しました。事業や組合員活動に活用できそうなことも多くあり、更なる協同が広がる可能性を感じました。



▲篠崎圭二 宇部市長(前列左から2番目)と。(2/14)

安心して暮らせるまちづくりを 行政と一緒に

昨年11月から今年2月にかけて、県内13市の首長にご出席いただき、生協組合員と行政との懇談会が開催されました。この懇談会は28年目となり、首長と住民(生協組合員)が「くらしをよりよくするためのテーマ」を話し合い、お互いの理解をすすめながら、行政との協同活動や住民の声を反映させた住みよいまちづくりにつながることをめざしています。

下松

テーマ **くらしの安心・安全を守る**

「防災」についての交流では、平時からの防災知識の周知や教育がとて大切であることから、下松市として小・中学校で防災教育プログラムを実施し、各家庭での備えにもつなげられていると伺いました。「消費者トラブル」では、実際に下松市で発生した被害をお聞きし、誰でも犯罪被害にあう可能性があると感じました。コープやまぐちも、消費者団体として行政と連携しながら消費者トラブル防止に取り組んでいきます。



▲國井益雄 下松市長(左から5番目)と。(12/18)

萩

テーマ **くらし豊かなまちづくりを
ご一緒に!**

昨年の懇談会からつながり、地域での運行がスタートした移動販売車の進捗状況や組合員活動などを紹介しました。また、地域の様々な課題解決に向けて、双方向で活発な意見交換を行う事ができました。田中市長から「何でも話ができる環境をつくっていききたい。お互いがプラスになる事を考えていきたいですね!」とありました。生協の日々の活動が、地域のくらしの一助となるよう協議をすすめていききたいと思えます。



▲田中文夫 萩市長(前列中央)と。(12/19)

周南

テーマ **子どもたちの健全な
育成を支援するために**

「周南市こどもまんなか宣言」について交流しました。第3子以降の一時預り及び保育料や今後高校生の医療費が無償化されるなど、新たに改善していくことをはじめ、市長の想いをたくさん伺うことができました。周南公立大学とも連携して、学生のインターシップ受け入れを進めていき、地元企業を知る機会を増やすことで、県外出身の学生にも山口県に愛着を感じてもらい、県内での就職・定住に寄与していきたいです。



▲藤井律子 周南市長(左から3番目)と。(12/19)

岩国

テーマ **子育て支援**

宅配カタログから「ふぁみーゆ」をご覧ください、岩国市こども家庭課の職員さんにも関心を持っていただけました。岩国市が開催する離乳食教室でご紹介できないか検討していただけるそうです。地域活性化包括連携協定を締結することで、このような取り組みもスムーズに行えるので前向きに検討したいと市長からもお言葉をいただきました。



▲福田良彦 岩国市長(写真左から3番目)と。(12/20)

下関

テーマ **子育てと学校教育**

前田市長より「新下関学校給食センター」稼働のメリットや高レベルのアレルギー対応についてお話を聞くことができました。コープやまぐち、下関市ともに「子育ては重要である」という共通の認識をもって、情報発信や地域イベントを通じて連携できることを見つけていきたいとお伝えしました。これからも行政とのつながりを大切に、子育てしやすい下関市のまちづくりにつなげていきたいと思えます。



▲前田晋太郎 下関市長(写真中央)と。(12/21)

山陽 小野田

テーマ **健康**

デジタル技術の活用促進により、市民サービス向上に努めるための「職員が人の手が必要な業務に集中できる環境」を整え、全庁体制で「スマイルエイジング※」に取り組んでいることをお話いただきました。生協の活動を通してスマイルエイジングの4つの分野、「知守」=出前講座の活用、「食事」=食育、「運動」=ウォーキング、「交流」=人とつながりながら取り組みたいと思っています。そして、行政と一緒にスマイルシティ山陽小野田市の実現をめざしていきたいです。



▲藤田剛二 山陽小野田市長(前列中央)と。(1/12)

※スマイルエイジング:笑顔(=スマイル)の源となる「心身の健康」を保ちつつ、誰もが笑顔で年を重ねていく(=エイジング)ことで、「健康寿命の延伸」を目的とした山陽小野田市の取り組みのこと。

第18回

女性いきいき大賞 受賞団体発表！

コープやまぐちが山口県や報道団体などの後援を得て行っている「女性いきいき大賞」。応募された県内22団体から、選考基準に基づき、第18回目の各受賞団体が選ばれました。

女性いきいき
大賞とは

女性いきいき大賞は、住み良い地域社会づくりと男女共同参画社会づくりをめざして創設。「くらしづくり」「子育て」「福祉」「地域づくり」の4分野で募集し、女性が中心となってチャレンジしている団体を表彰・支援し、活動が広がることを願っています。

第18回受賞団体発表

- 最優秀賞(山口県知事賞)
ポポメリー(くらしづくり分野/山口市)
 - 優秀賞(朝日新聞社賞)
MagMura∞(子育て分野/宇部市)
 - 優秀賞(yab山口朝日放送賞)
特定非営利活動法人iCom(福祉分野/宇部市)
 - 優秀賞(山口新聞社賞)
山口県災害看護研究会
(地域づくり分野/宇部市)
 - コープやまぐち奨励賞
・「プレーパークを山口に」実行委員会
(子育て分野/山口市)★
・長門手話友の会(福祉分野/長門市)
 - コープやまぐち奨励賞・学生の部
該当なし
 - コープやまぐち組合員賞
・ちびっこアートlabo(子育て分野/下関市)★
・音声訳ボランティア小郡やまびこの会
(福祉分野/山口市)★
・虹の猫仲間&山口ひかりTNR実行委員会
(地域づくり分野/光市)★
- ★はテーマグループ

最優秀
団体

ポポメリー(山口市)

代表の藤本育栄さんが2010年に乳がんを経験した折、様々な支援が当事者に届いていないことに疑問を感じたことが「ポポメリー」発足のきっかけ。がんに関心のあるすべての人に正しい情報と知識を伝えたい、当事者の心に寄り添う看護師

がんに対する
正しい知識と認識を
広げていきたいです

代表の
藤本育栄さん

れた方なども参加して一緒に取り組んでいます。活動内容は、

Pick
Up!

コープやまぐち組合員賞

コープやまぐち組合員賞は、今回3団体が受賞されました。各地のがんばる組合員さんを応援！その活動をご紹介します。

ちびっこアートlabo (子育て分野/下関市)

「子育て広場まーむ」を利用していたママ同士、未就園児(0・1・2歳児)に絵を描く体験をさせたいと、高校教師の指導の下で活動をスタート。アートを通して母親同士・母と子ども同士が交流し、子どもたちの心身ともに調和のとれた発達を育むための活動が行われています。また、絵画を通して乳幼児の活動を様々な世代の人に知ってもらうために絵を定期的に展示しています。



表彰式や表敬訪問の様子はコープレター5月号でご紹介予定です。



音声訳ボランティア 小郡やまびこの会 (福祉分野/山口市)

となり、がんになっても前向きに生きられる社会をめざしたいと感じたことから活動をスタートされました。団体名は、たんぽぽの「ポポ」と素敵な笑顔を意味する「メリー」をつなげた造語で、みんなに好まれる身近な花が、風に運ばれてあなたの笑顔に繋がるようにという想いを込めて名付けられました。そんな藤本さんに、活動の原動力や今後の展望を伺いました。

まさかの宣告、

がんの当事者となって気づいたこと

2010年、39歳という若さで乳がんと診断された藤本さん。看護師として働きざかりの時期に突然の宣告、当時はまだ当事者同士のサポートも見つからず、ショックが大きかったといえます。「月に一度自分で胸を触るようにしていて、ある日3㎜ほどのしこりがあることに気がつきました。これが初期の自覚症状でしたが、看護師をしていても乳がんに対する正しい知識を持って認識をすることは、とても難しいと感じました。初めは看護師であることから患者になりきれなかったり、患者会に参加しようとしても断られたりと悩むこともありました。しかし、ある時『あなたは看護師でありがん患者でもある。どちらの立場も分かるのは大きな強みだ』とアドバイスをいただき、それから徐々に前向きになることができました。乳がんは45〜50代の罹患率が高く、自分と同世代の方々はこれからリスクが上がっていきます。自分ががんについての正しい情報を伝えることでその年代となる10年後、少しでもがんに対する周囲の認識や意識が変わってくればと思うと活動を始め、ことを考えるようになりました。

「こんな場所が

あったらいいな」からスタート

2020年4月、思いを温めること10年、ついにがんに向き合う団体「ポポメリー」の活動を始められました。「ポポメリー」は年齢を問わず、がんに関心のある方が集えるようにしています。患者さんご本人さんだけでなく、がんで大切な方を亡くさ

対面とオンラインでの座談・交流会の他にイベントでの啓発活動が主となっています。また、最近では学校での授業にお邪魔することもあります。がんは今や2人に1人がかかる病気と なっていますが、山口県はがん検診受診率が全国的にも低く、特に胃がん(女性)、子宮頸がん、乳がん検診は全国最下位という結果になっています。がん検診受診率を上げるためにも、子どもたちにとって、怖いイメージのあるがんを、予防できる病気[※]。早期発見が大事[※]。がんを抱えながらその人らしく生きられる病気[※]というイメージに変えていけたらと思っています。

また、自身の経験から「正しい情報を得ること」がなにより難しいと感じられたそうです。「がんの治療中は臍にも縫う思いでいろんな情報にアクセスしてしまいがちだと思いますが、正しい情報に出会えないと逆に悪化してしまう可能性もあります。そのため、ポポメリーでは国立がん研究センターの「確かながん情報」冊子を図書館に寄贈する活動も行っています。^{※2022年国民生活基礎調査より}

2024年の活動スローガンは

「わくわく学んで体験する」

女性いきいき大賞には、周りの方の薦めで応募されたそう。「以前からお話は聞いていて、ぜひ応募してみたいと思っています。応募条件に3年以上の活動期間とあったため、ちょうど3年を超えた今年、挑戦することができました。最優秀賞の知らせを聞いたときには驚いたと同時にとても嬉しかったです。メンバーにも早く知らせたいと思いました。今後この活動を継続していくとともに、一緒に活動する仲間を増やしていきたいと思っています。ポポメリーでは毎年スローガンを設定しており、2024年は「わくわく学んで体験する」です。自分自身も学び、体験してもらいながら活動することを大切にしていきたいです。



▲活動の様子



▲ウィップの譲渡会の様子

視覚に障害のある方々に市報や地域情報誌をテープやCDに録音して届けたいとの思いから活動を開始。50年の歴史があり、現在は小郡在住者の11名の方に市報や地域情報誌の録音テープ・CDを届けています。目が不自由な方にも身近な情報を耳から得られる形にすることで、生活の役に立ててもらったことをめざしています。



虹の猫仲間&山口ひかり TNR実行委員会 (地域づくり分野/光市)

猫の放し飼いや多頭飼育、無責任な餌やりによる住民同士のトラブルで、地域コミュニティが崩壊している地域があることを背景に「Trap(捕獲)、Neuter(不妊手術)、Return(元の場所に戻す)」を行うTNR活動を始められました。野良猫の不妊去勢手術後、住んでいた場所に戻し、飼い主や餌やり、地域の方にマナーを守ったお世話をしてもらいその猫の一代限りの命を守る「TNR先行型地域猫」を推進されています。



ホームページとfacebookもご覧ください。



▲ホームページ



▲facebook

第19回女性いきいき大賞の応募受付開始は2024年7月からの予定です。

お問い合わせ

組合員活動グループ

0120・27・5520

(月〜金 9時〜18時)

ランドセルカバー贈呈式

下関市内の新小学1年生に コープ共済「コーすけ」の ランドセルカバーを贈呈しました



日本コープ共済生活協同組合連合会(以下、コープ共済連)は、毎年全国の小学校の新入学一年生にランドセルカバーを寄贈する「交通安全ランドセルカバー贈呈事業」を行っており、当事業は令和6年度で10年目を迎えます。

令和6年度は全国の小学校5,896校の新入学一年生にランドセルカバー302,627枚が寄贈される予定です。コープやまぐちでも山口県内でその取り組みをすすめており、下関市内の小学校でも多く使用いただいております。また、今回から下関市メインキャラクターの「せきまる」とコープ共済連マスコットキャラクターの「コーすけ」がコラボしたデザインとなったことを記念して、2月9日(金)に下関市役所にてランドセルカバー贈呈式を開催いたしました。

当日は、下関市内の小学校に進学予定の園児4名にランドセルカバーを贈呈。「小学生になっても交通ルールを守っていきます。ありがとうございます。」とお礼の言葉をいただきました。コープ共済連・コープやまぐちは、今後も、ランドセルカバー寄贈の取り組みを通して全国の小学生を見守り、交通安全に寄与していきたいと考えております。



(一社)やまぐち食の安心・安全研究センター報告 2月

一般社団法人やまぐち食の安心・安全研究センター生協検査部門では、生協独自判定基準に従って、宅配・店舗・夕食宅配取扱商品の抜き取り検査等を行っています。



【微生物検査】

宅配商品91検体のべ280項目(一般生菌数/大腸菌群/大腸菌/黄色ブドウ球菌/サルモネラ属菌)すべてコープやまぐちの基準値以内で問題ありませんでした。

店舗商品12検体のべ44項目(一般生菌数/大腸菌群/大腸菌/黄色ブドウ球菌/サルモネラ属菌/腸炎ビブリオ)結果は全て良好。

※その他、夕食宅配9検体のべ36項目、依頼検査1検体のべ2項目の検査を実施。

【残留農薬検査】

宅配商品19検体のべ3,800項目、店舗商品15検体のべ3,000項目。結果は、すべて良好。

※その他、夕食宅配4検体のべ800項目、その他の依頼36検体のべ7,200項目の検査を実施。

■詳しい結果はホームページで月次報告中。

コープ子育てひろばのお知らせ

子育てひろばは赤ちゃん・未就学児を対象にした、出会う場・ふれあいの場です。

参加予約は不要、いつ来ていつ帰ってもOK。ただし、気兼ねなく使っていただくため、光熱水費やドリンク代、保険の一部として利用料1家族1回100円をいただきます。

- 催し物は特にありません。絵本やおもちゃなどの遊び道具はありますが、基本的にノンプログラムで、のんびりくつろげ、自由に過ごせる空間を提供する場です。
- 先輩お母さんのスタッフさんがお互いのつながりづくりや気軽に楽しめるようにサポートします。専門家ではありませんが、子育ての悩みなどに対して、経験を聞いたりすることで気が楽になることもきっとあるはず。



今月の日程

4/5(金) 10:30-13:30 「とくやま店組合員集会所」(周南市)

4/8(月) 10:30-13:00 「周東センター組合員集会所」(田布施町)

4/17(水) 10:30-12:30 「厚狭センター組合員集会所」(山陽小野田市)

4/19(金) 10:00-12:00 「岩国センター組合員集会所」(岩国市)

4/19(金) 10:30-13:30 「萩センター組合員集会所」(萩市) 子どものお悩み相談

4/30(火) 10:30-12:30 「はあもにい〜♪(小郡店前)」(山口市)

※子育てひろばの急なお休みや、コロナ対策に関するお知らせはホームページをご覧ください。

お問い合わせ: ☎ 0120-27-5520 (月~金 9:00~18:00)

山口県立大学 備蓄品レシピ贈呈式

山口県立大学調理学研究室製作 備蓄品レシピをいただきました

山口県立大学看護栄養学部の調理学研究室がかねてより取り組まれている「ローリングストック法をすすめる備蓄品レシピの開発とレシピ集の活用—災害時における自助意識の啓発と情報発信—」について、この度完成した「はじめよう!もしもに備えるローリングストック～備蓄品の活用レシピ～」の冊子を贈呈いただきました。この取り組みの一環として昨年9月にコープやまぐちの組合員さんと料理教室を実施したこともあり、今後はその教室に参加してくださった方やことごと各店にて配布させていただきますと考えております。



山口県 生活協同組合 コープやまぐち

はじめましてBOXをお届け!



山口県に
生まれてきてくれて
ありがとう



お申込みは
こちら

対象となるご家庭

山口県にお住いの1歳未満の赤ちゃんがいらっしゃる方 ※「はじめましてBOX」のお届けは、お子様おひとりにつき1回限りとさせていただきます。

お申込みとお届け方法

- お申込みはインターネットからの受付のみとなります。
- お届け先は応募時の山口県内住所となります。
- お届けはお申込み受付から2か月以内となります。(出産後のお届けになります)
- 事前にコープやまぐちの担当者よりお届け日時をご相談の上、お届けします。
- 事前連絡はお申込みから翌週以降にご連絡いたします。

リサイクル 回収データ 2月分



カタログ・チラシ
168,067kg(約305,576セット分)

飲料用紙パック
1,830kg(約60,396本分)
注文シート2,851kg(約259,182枚分)

たまごパック(PET)
653kg(約46,643パック分)

仕分け袋
1,777kg(約222,125枚分)

発泡スチロールトレイ
620kg(約188,000枚分)

透明トレイ
396kg(約21,972枚分)

アルミ缶
589kg(約29,453缶分)

スチール缶
134kg(約4,041缶分)

飲料用紙パック
550kg(約18,152本分)

ペットボトル
1,179kg(約35,739本分)

たまごパック(PET)
145kg(約10,357パック分)

買い物袋持参率



組合員さんと一緒に 進める環境活動



次世代の子どもたちに安心して暮らせる地球を残すことをめざし、環境問題を身近な暮らしの中から、考える活動をすすめています。

今月の Pick UP! ピックアップ

2022年3月から、新下関店・宇部店で太陽光パネルが設置され、電力供給がスタートしました!コロランドにある太陽光パネルと合わせて、発電量を報告いたします。

【2024年2月分の発電量】



ねえ!
これがええんよ!



おむすび作りに便利!

いつも愛用しています。毎日おむすびを作るのですが、手の入口の部分をはひっぱって細くしておくと手袋が脱げません。この方法を教えてもらってからいつもしています。素材がポリエチレンのもので良いみたいです。



のびるポリエチ手袋M
宅配予定 4月3回

(長門市 M・Aさん)

息子も私も大好き

骨取り塩さばは普段魚を食べない息子でも食べてくれるので本当に助かっています。塩加減がちょうどよく美味しく、私自身も大好きです!



天日塩仕込み
骨取り塩さばの切身
宅配予定 4月3回

(光市 O・Cさん)

歯応えしつかり

4個入りでしつかりした歯応えと量がかくすこいです! だし量も多すぎず、もずくもたっぷりあって食べ応えがあります。



カップ味付沖繩もずく
宅配予定 4月3回

(宇部市 U・Kさん)

サツと使いやすい

枝豆がなんもは大好きで常備してあるととっても便利です。食感も良く、煮物やおでんにも最適です。



枝豆がなんも
宅配予定 4月2回
店舗取扱い

(秋市 W・Kさん)

お便りから



結婚10年目のお祝い

3月に結婚10年目を迎えたのを記念して、お正月に家族で東京旅行に行ってきました。スカイツリーでは富士山を見ることができて、感動しました。子どもにとっては初めてのディズニーランドだったので、とても喜んでいました。20数年ぶりの飛行機はドキドキでした。日頃、車移動が多いので、たまには違った移動手段が新鮮でした。

(防府市 M・Aさん)

地域の食文化を美感

茨城から山口に引っ越してきました。こちらは甘だれの納豆が多かったり、地域が変われば食も変わりますね。でもコープ商品で同じ物を買えるので、ほっとします。



(下関市 S・Mさん)

点呼を取りながら

先日、義父の還暦祝いで、義弟家族と一緒にみんなで旅行をしました。0歳から5歳までの孫が5人いるので、迷子にならないように気を付けました。目的地に着くたびに、「23...」と毎回点呼。無事に楽しく旅行ができました。

(長門市 M・Mさん)

自分基準で良いものか??

よく「3年間使っていないものは捨てましょう」と捨てる基準を言われたりしますが、私の場合は10年、あるいは20年経って使ったり、着たりするものがあるのでどうしたものかと困ります(笑)

(長門市 A・Fさん)

こことすみ店って

こことすみ店の2階駐車場の角にカープミラーがあるといなと思っていたら、いつの間にか設置されていました(しかも2個)。これで安全に上り下りできます。ありがとうございます。

(山口市 N・Nさん)

成長があつていつの間

最近3歳になった息子。2歳までは「お願いします」「おねがいまーす」「おはようございます」「おはようまーす」と数文字抜けた言い方でした。それはそれで可愛いなと思っていましたが最近きちんと言えるように。成長が嬉しくもあり、あの可愛い言い回しがもう聞けないんだと寂しくなりました。



(山口市 F・Mさん)

中学生娘の知恵!

みかんの皮をむき、身だけをお皿に並べて2〜3時間乾燥。甘味が増えてさらに美味しくなるそうです...! かなりの確率ではまっています(笑)。

(宇部市 ひまわりママさん)

最近のマイブーム

リボベジ(再生野菜)にはまっています。人参や大根などのヘタを少量の水につけて毎日水を換えてあげるだけで葉が伸びてきて食べられるので、節約にもインテリアにもなっています。



(周南市 M・Tさん)

まちがいさがしに答えて コープポイントをゲットしよう!

※切
4/19(金)



下の2枚の写真には4カ所のまちがいがあります。さあて、どこでしょう?

必要事項、ご意見・あなたのおすすめを記入し、切り取って配達担当者又は店舗サービスコーナーへお渡してください。
webからのご回答も受付中です。(クイズは回答しなくても構いません。)

正解者の中から抽選で10名の方にコープポイント500Pをプレゼントします。

※ポイントの付与は、応募メチから約1か月後の予定です。



キリトリ線

クイズの答え

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

フリガナ
お名前

おすすめレシピやメッセージをチラシ等に掲載する時の希望するお名前を○印で選択ください。※規定のない場合はイニシャルで掲載いたします。

【本名・イニシャル・匿名で掲載(ペンネーム:)】

ご住所 ()市・町

TEL () -

年齢 性別 男・女

今回は

「鹿野あじわい豚」のおすすめポイントを大募集! いただいた声は「コープの
こだわり商品」でご紹介させていただきます。



おすすめポイント

※今回の商品以外でも、お気に入り商品の「おすすめポイント」や、アレンジレシピがあれば教えてください。

ご意見(おたよりだけでもOK!)

※身の回りの出来事や、子育てや暮らしのアイデア・コープレターを読んだ感想などをお聞かせください。



webからのご応募は
こちらから!

※個人情報クイズ対応とアンケート集約の他には使用いたしません。応募メチは4/19(金)です。

広報戦略スタッフ行

2024年コープレター2月号クイズ: 正解はA,C,D,H。応募者は449名、正解者は442名です。

11 2024年コープレター3月号クイズ: 正解はC,D,E,I。応募者は集計中です。当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

鶏卵いろいろパック & 桃色こめたまごレシピ紹介



ブロッコリーとアボカドと卵サラダ

洋風茶碗蒸し



えびとアスパラと卵のガーリック炒め



えびとアスパラと卵のガーリック炒め

調理時間
約20分

材料(2人分)

えび	150g	B	オリーブオイル	
アスパラガス	5本		大きじ2	
卵	2個		にんにく	1片
サラダ油	小さじ1		鶏がらスープ	小さじ1
A	片栗粉・水		バター	5g
		各大きじ2		
	塩		小さじ1	

作り方

- 1 えびは殻と背ワタをとりボウルに入れ、Aをもみ込み水洗いする。
 - 2 アスパラは硬い部分を切り落とし、斜め切りにする。にんにくはみじん切りにする。
 - 3 卵は溶いて油で半熟程度に焼いて取り出しておく。
 - 4 ポリ袋に水気を拭き取ったえびとアスパラ、Bを加えもみ込む。
 - 5 フライパンを中火で熱し、④をオイルごと加え2~3分焼き、火が通ったら③とバターを加えて混ぜ合わせる。
- ★えびは片栗粉で洗うと臭みや汚れを取り除いてくれますよ。

ブロッコリーとアボカドと卵サラダ

調理時間
約15分

材料(2人分)

ブロッコリー	1/2株	
アボカド	1/2個	
卵	1個	
A	マヨネーズ・ケチャップ	各大きじ1/2
	レモン汁	小さじ1
	砂糖	少々
	塩・こしょう	各少々

作り方

- 1 ブロッコリーは小房に分け、塩少々を入れた熱湯で2分ほど茹でる。ザルにあげ、そのまま冷ます。
 - 2 卵はお湯に入れ、7~8分程度茹でて、食べやすい大きさに切る。
 - 3 アボカドは1.5cm角に切る。
 - 4 ボウルにAを入れて混ぜ合わせる。
 - 5 最後にゆで卵を加えてやさしく混ぜ合わせる。
- ★ゆで卵は崩れやすいので、最後にトッピングするだけでもOKです。

洋風茶碗蒸し

調理時間
約20分

材料(2人分)

卵	2個
塩	小さじ1/2強
こしょう	少々
牛乳	400ml
モッツアレラチーズ	1/2個
ミニトマト	2個

作り方

- 1 ボウルに卵を入れて溶き、塩とこしょう、牛乳を入れて混ぜる。
 - 2 器に均等に入れて、器の半量ほどの高さに水をはった鍋に静かに入れる。
 - 3 アルミホイルで蓋をし、中火にかけて、ひと煮立ちさせる。
 - 4 火を弱め10分程度たち、全体が固まれば取り出す。
 - 5 スライスしたミニトマトとモッツアレラをちぎってのせる。
- ★和風だしを牛乳に変えた洋風茶碗蒸し。子どもたちにも喜ばれますよ！